



## 2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年7月29日

上場会社名 南海辰村建設株式会社

上場取引所

東

コード番号 1850

URL <https://www.nantatsu.co.jp>

代表者(役職名) 取締役社長

(氏名) 浦地 紅陽

問合せ先責任者(役職名) 経理部長

(氏名) 南部 学史

TEL 06(6644)7805

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	11,416	8.3	599	75.3	605	77.0	416	81.0
2025年3月期第1四半期	10,545	0.7	342	328.7	341	817.4	229	586.0

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 422百万円(82.4%) 2025年3月期第1四半期 231百万円(525.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	14.43	—
2025年3月期第1四半期	7.97	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	34,444	17,539	50.9
2025年3月期	42,867	17,290	40.3

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 17,539百万円 2025年3月期 17,290百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	—	—	6.00	6.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	22,000	△4.4	750	14.1	750	16.3	500	15.7	17.34
通期	48,500	△8.4	2,230	△6.3	2,240	△6.2	1,520	△11.4	52.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期1Q	28,835,730株	2025年3月期	28,835,730株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	8,131株	2025年3月期	8,131株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期1Q	28,827,599株	2025年3月期1Q	28,827,684株

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書 .....	5
四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(セグメント情報の注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	7
3. 補足情報 .....	8
受注高、売上高及び次期繰越高 .....	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用、所得環境の改善により緩やかな回復基調となりました。しかしながら、米国の通商政策の影響や中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響など、依然として景気の先行きは不透明な状況にあります。

この間、建設業界におきましては、公共投資は補正予算の効果もあって底堅く推移しているものの、労働需給の逼迫や建設資材価格の高止まりなど、業界を取り巻く環境は厳しい状況が続いております。

このような状況の下、当社グループでは「3カ年経営計画(2025~2027)」の基本方針にもとづき、主要目標数値の達成に向けて取り組んでまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は前年同四半期に比べ8.3%増の114億16百万円、営業利益は前年同四半期に比べ75.3%増の5億99百万円、経常利益は前年同四半期に比べ77.0%増の6億5百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期に比べ81.0%増の4億16百万円となりました。

セグメントごとの経営成績を示すと、次のとおりであります。

なお、セグメント利益は四半期連結損益計算書における営業利益と対応しております。

(建設事業)

売上高は追加工事の獲得や手持工事の進捗が進んだこと等により、前年同四半期に比べ8.3%増の113億73百万円となり、セグメント利益は、売上高の増加に加え、手持工事の利益率が向上したこと等により、前年同四半期に比べ70.8%増の5億97百万円となりました。

(不動産事業)

売上高は賃貸収入の減少等により、前年同四半期に比べ5.7%減の46百万円となり、セグメント利益は、前年同四半期に比べ32.9%減の7百万円となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間の資産合計は、受取手形・完成工事未収入金等及び契約資産や電子記録債権が減少したこと等により、前連結会計年度に比べ84億23百万円減の344億44百万円となりました。

負債合計は、借入金や支払手形・工事未払金等が減少したこと等により、前連結会計年度に比べ86億72百万円減の169億5百万円となりました。

純資産合計は、配当金の支払により利益剰余金が1億72百万円減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益4億16百万円を計上したこと等により、前連結会計年度に比べ2億49百万円増の175億39百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年4月28日に公表いたしました2026年3月期の連結業績予想につきましては、変更はございません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	3,932	4,255
受取手形・完成工事未収入金等及び契約資産	32,043	24,873
電子記録債権	1,472	302
販売用不動産	986	982
未成工事支出金	394	249
材料貯蔵品	33	29
その他	725	588
貸倒引当金	△93	△94
流動資産合計	39,496	31,186
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	232	229
土地	365	365
その他（純額）	134	119
有形固定資産合計	732	714
無形固定資産	92	91
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	1,232	1,237
繰延税金資産	285	141
その他	1,036	1,080
貸倒引当金	△7	△7
投資その他の資産合計	2,547	2,452
固定資産合計	3,371	3,257
資産合計	42,867	34,444

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	13,333	10,078
電子記録債務	2,587	2,229
短期借入金	5,880	1,577
未払法人税等	535	57
契約負債	891	433
完成工事補償引当金	87	79
工事損失引当金	14	9
賞与引当金	421	170
その他	305	749
流動負債合計	24,057	15,385
固定負債		
長期借入金	100	82
退職給付に係る負債	1,315	1,332
その他	104	104
固定負債合計	1,520	1,519
負債合計	25,577	16,905
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,000	2,000
資本剰余金	1,703	1,703
利益剰余金	13,153	13,396
自己株式	△4	△4
株主資本合計	16,852	17,095
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	123	141
退職給付に係る調整累計額	313	302
その他の包括利益累計額合計	437	443
純資産合計	17,290	17,539
負債純資産合計	42,867	34,444

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	10,545	11,416
売上原価	9,634	10,264
売上総利益	911	1,152
販売費及び一般管理費	569	552
営業利益	342	599
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	3	5
投資事業組合運用益	-	10
その他	3	4
営業外収益合計	7	20
営業外費用		
支払利息	2	11
その他	5	2
営業外費用合計	7	14
経常利益	341	605
税金等調整前四半期純利益	341	605
法人税、住民税及び事業税	34	47
法人税等調整額	77	141
法人税等合計	112	189
四半期純利益	229	416
親会社株主に帰属する四半期純利益	229	416

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	229	416
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14	17
退職給付に係る調整額	△12	△11
その他の包括利益合計	1	6
四半期包括利益	231	422
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	231	422
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	建設事業	不動産事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,497	48	10,545	—	10,545
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1	0	2	△2	—
計	10,498	48	10,547	△2	10,545
セグメント利益	349	11	361	△19	342

(注) 1 セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない全社費用(一般管理費)であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	建設事業	不動産事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,371	45	11,416	—	11,416
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1	0	2	△2	—
計	11,373	46	11,419	△2	11,416
セグメント利益	597	7	605	△5	599

(注) 1 セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない全社費用(一般管理費)であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	18百万円	29百万円

3. 補足情報

受注高、売上高及び次期繰越高

①受注高

(単位：百万円)

区分			前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)		比較増減(△)	
			金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減率(%)
受注 工事高	建築	官庁	432	4.8	442	3.9	9	2.3
		民間	3,745	41.8	4,747	41.8	1,001	26.7
		計	4,177	46.6	5,189	45.7	1,011	24.2
	土木	官庁	1,707	19.1	2,733	24.1	1,025	60.1
		民間	3,073	34.3	3,433	30.2	360	11.7
		計	4,780	53.4	6,166	54.3	1,385	29.0
合計	官庁	2,139	23.9	3,175	28.0	1,035	48.4	
	民間	6,819	76.1	8,180	72.0	1,361	20.0	
	計	8,958	100.0	11,355	100.0	2,397	26.8	

②売上高

(単位：百万円)

区分			前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)		比較増減(△)	
			金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減率(%)
完成 工事高	建築	官庁	1,855	17.6	763	6.7	△1,091	△58.8
		民間	6,759	64.1	8,351	73.2	1,591	23.5
		計	8,615	81.7	9,115	79.9	499	5.8
	土木	官庁	626	5.9	157	1.4	△469	△74.9
		民間	1,255	11.9	2,098	18.3	843	67.2
		計	1,881	17.8	2,256	19.7	374	19.9
	計	官庁	2,482	23.5	921	8.1	△1,560	△62.9
		民間	8,015	76.0	10,450	91.5	2,435	30.4
		計	10,497	99.5	11,371	99.6	874	8.3
不動産事業売上高			48	0.5	45	0.4	△2	△5.7
合計			10,545	100.0	11,416	100.0	871	8.3

③次期繰越高

(単位：百万円)

区分			前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)		比較増減(△)	
			金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減率(%)
繰越 工事高	建築	官庁	4,519	7.9	1,765	2.4	△2,753	△60.9
		民間	38,971	67.9	55,574	76.4	16,603	42.6
		計	43,490	75.8	57,340	78.8	13,850	31.8
	土木	官庁	2,208	3.8	4,368	6.0	2,160	97.8
		民間	11,684	20.4	11,087	15.2	△596	△5.1
		計	13,892	24.2	15,456	21.2	1,563	11.3
合計	官庁	6,727	11.7	6,134	8.4	△592	△8.8	
	民間	50,655	88.3	66,662	91.6	16,007	31.6	
	計	57,382	100.0	72,797	100.0	15,414	26.9	

(注) 1 当社グループでは建設事業以外は受注生産を行っておりません。  
2 当社グループでは生産実績を定義することが困難であるため「生産の状況」は記載しておりません。

以上